

高等学校 令和6年度（1学年用）

教科 国語

科目 現代の国語

教科：国語

科目：現代の国語

単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 AE 組

教科担当者：（ AE組：小瀬川 ）

使用教科書：（ 新編 現代の国語（東京書籍） ）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期	単元『ルリボシカミキリの青』 【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ、文章の中で適切に使用できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨くことができるようになる。 内容や構成、論理の展開についての的確に捉え、要点を把握できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで筆者の考えを理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめ伝えられるようになる 定期考査	・指導事項 書くこと ウ自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫すること。 読むこと ア文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握すること。 ・教材 単元プリント、漢字小テスト パソコン、便覧 ・一人1台端末の活用	○	○	○	・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・内容や構成、論理の展開についての的確に捉え、要点を把握している。 ・進んで筆者の考えを理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめ伝えようとしている。	○	○	○	14
	定期考査						○	○		1
	単元『水の東西』 【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ、文章の中で適切に使用できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨くことができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 比較を通じて「東西」の文化の差異への理解を深め、自分の興味や関心を他者に伝えられるようになる。	・指導事項 書くこと ウ自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫すること。 読むこと ア文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握すること。 ・教材 単元プリント、漢字小テスト パソコン、便覧 ・一人1台端末の活用		○	○	・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・内容や構成、論理の展開についての的確に捉え、要点を把握している。 ・比較を通じて「東西」の文化の差異への理解を深め、自分の興味や関心を他者に伝えようとしている。	○	○	○	11
	定期考査						○	○		1
2 学 期	単元『鍋洗いの日々』 【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ、文章の中で適切に使用できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨くことができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで筆者の体験談から筆者の仕事に対する思いを理解し、今までの学習を生かして職業について見聞きしたことを発表できるようになる。	・指導事項 書くこと ア 目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にすること。 読むこと ア文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握すること。 ・教材 単元プリント、漢字小テスト パソコン、便覧 ・一人1台端末の活用	○	○	○	・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・内容や構成、論理の展開についての的確に捉え、要点を把握している。 ・進んで筆者の体験談から筆者の仕事に対する思いを理解し、今までの学習を生かして職業について見聞きしたことを発表しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
	単元『美しさの発見』 【知識及び技能】 常用漢字の読みに慣れ、文章の中で適切に使用できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨くことができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 具体例の展開に注目しながら、筆者の	・指導事項 書くこと イ 自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫すること。 読むこと ア文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて		○	○	・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・内容や構成、論理の展開についての的確に捉え、要点を把握している。 ・具体例の展開に注目しながら、筆者の「美しさの発見」についての価値観や考えを理解	○	○	○	12

[illegible]

年間授業計画 様式例

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 公民 科目 公共

教科： 公民 科目： 公共 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 AE 組～ 組

使用教科書：（ 高等学校 新公共（第一学習社） ）

教科 公民 の目標：

【知識及び技能】選択・判断の手掛かりとなる概念や理論について理解し、諸資料から効果的に調べまとめる力を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】現代の諸課題について、多面的・多角的に考察したり、公正に判断したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】人間としての在り方生き方について理解を深め、国民主権を担う公民としての自覚などを深める。

科目 公共 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
国際社会に主体的に生き、平和で民主的な国家及び社会を形成する公民としての資質・能力を育成する。	現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、自国を愛しその平和と繁栄を図ることの自覚を深める。 法、政治、経済など基礎的・基本的な知識の習得とそれを活用する力を身に着ける。	さまざまな情報やできごとを受け止め、主体的に判断する。 多様な人生観、世界観、価値観を持つ他者とともに生き、課題を解決して、社会の中に自分を位置づける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元「公共的な空間をつくる私たち」 【知識及び技能】 自らの体験などを振り返ることを通して、自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 個人の尊重、対話を通して互いを理解、伝統や文化の知恵に触れることを通し、自らの価値観を形成する。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的によりよい公共空間を作り出していこうとする自立した主体になることが、自らのキャリア形成と社会の形成に結び付くことを理解する。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者） 教材プリント 個人の尊厳と社会 多様性と共通性 日本人の伝統意識 社会とのかかわり	【知識・技能】 対話を通して互いのさまざまな立場を理解し高めあうことのできる社会的な存在であることを理解している。 【思考・判断・表現】 孤立して生きるのではなく、地域社会などのさまざまな集団の一員として生きるとともに、異文化などの他者との協働により、人間としてのあり方・生き方を多面的・多角的に考察、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間をつくる私たちについて、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	7
	B 単元「公共的な空間における人間としての在り方生き方」 【知識及び技能】 諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取る技術を身に着ける。 【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について自らも他者も共に納得する解決方法を見出し、行為者自身について探求する。 【学びに向かう力、人間性等】 諸資料から、よりよく生きる行為者としての自覚を体得する。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者） 教材プリント 人間としてのあり方生き方 先哲はどう考えたか	【知識・技能】 選択・判断の手掛かりとして、個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。 【思考・判断・表現】 自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、思考実験などを通して、多面的・多角的に考察、表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 人間としてのあり方生き方について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	9
	定期考查			○	○		1
	単元「公共的な空間における基本的原理」 【知識及び技能】 古今東西の先人の取り組み、知恵などを踏まえ、社会に参画する際の選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間における基本的原理について、現代の諸課題を主体的に解決する。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者） 教材プリント 公共的な空間における基本原理 自由・権利と責任・義務 日本国憲法	【知識・技能】 人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解している。 【思考・判断・表現】 、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間における基本的原理と日本国憲法の基本的原則を関連させながら、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	11
	単元「法的な主体となる私たち」 【知識及び技能】 法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 幸福、正義、公正などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 法や規範の意義と役割について、現代の諸課題を主体的に解決する。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者） 教材プリント 法的な主体となる私たち 基本的人権	【知識・技能】 法や規範の意義及び役割に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 【思考・判断・表現】 身近な紛争や課題を取り上げ、どのようにすれば公平・公正に調整できるのか、主体的なルールを作成・利用することで考察、構想、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 幸福、正義、公正などに着目して考えることができる。	○	○	○	10
	定期考查			○	○		1
2 学 期	単元「法や規範の意義と役割」 【知識及び技能】 民主政治を推進するために、果たすべき責任を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・選挙の意義や課題、世論の形成や政党の役割を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会は、憲法のもと、各人が議論に参加し、意見や利害の対立を調整して合意を形成ことで築かれることを理解する。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者） 教材プリント 選挙の意義と基本原則	【知識・技能】 政治参加と公正な世論形成の課題について理解している。 【思考・判断・表現】 選挙を通して国民主権が実現されること、憲法のもと、表現の自由や知る権利が保証されていることを理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 政治参加と公正な世論形成について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	11
	単元「契約と消費者の権利・責任」 【知識及び技能】 契約が対等な当事者間の合意といえるための条件を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 幸福、正義、公正などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・契約と消費者問題を自分自身の問題として理解する。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者） 教材プリント 契約にかかわる諸事例	【知識・技能】 法や規範の意義及び役割について理解している。 【思考・判断・表現】 契約と消費者問題を自分自身の問題として理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 法やルールを定める時にはどのようなことを考慮する必要があるかを考えている。	○	○	○	13
	定期考查			○	○		1
	単元「司法参加の意義」 【知識及び技能】 個人や社会の紛争を法に基づいて公正に解決するために必要なしくみと、国民が果たすべき責任を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 司法参加の意義に関わる現実社会の事柄や課題を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 司法参加の意義について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者） 教材プリント 司法にかかわる諸事例	【知識・技能】 政治分野の国会・内閣のしくみとも関連させ、幸福、正義、公正などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。 【思考・判断・表現】 合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 司法参加の意義について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	11
	単元「政治参加と公正な世論形成」 【知識及び技能】 民主政治を推進するために、私たちが果たすべき責任を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 政治参加と公正な世論形成に関わる現実社会の事柄や課題を理解する。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者） 教材プリント 地方自治と住民福祉	【知識・技能】 現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 本格的な議論の場や公共の場において、自分の意見や主張を明確に表現し、他者の意見や主張を尊重し、建設的な対話を進めようとする。	○	○	○	11

	【学びに向かう力、人間性等】 政治参加と公正な世論形成について、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。		直接民主制の考え方に基つくしくみか、国政よりも多く取り入れられていることを理解しつつ、地方自治の課題についても考察、構想し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 選挙のしくみ、政党の役割、世論の形成について、さまざまな課題を吟味して、考察、構想している。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
3 学 期	単元「経済的な主体となる私たち」 【知識及び技能】 ・第二次世界大戦後の日本経済の歩みと、現代の経済の課題を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・日本の貿易政策はどうあるべきか考える。 【学びに向かう力、人間性等】 国際社会のなかで日本はいかにあるべきか、自分自身の問題として具体的に考える。	教科書 高等学校 新公共 第一学習者） 教材プリント 第二次世界大戦後の経済成長 金融経済と政府の役割 金融の仕組み 財政の目的 国際分業	【知識・技能】 技術革新の進展による産業構造や生活の変化について理解している。 【思考・判断・表現】 中小企業や農林水産業の課題解決の取り組みについて理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際社会のなかで日本はいかにあるべきか、自分自身の問題として具体的に考えている。				10
	定期考査			○	○		1

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科

数学

科目

数学 I

教 科： 数学

科 目： 数学 I

単位数：

2

単位

対象学年組：第 1 学年 AE 組

教科担当者： (浅井 嘉信)

使用教科書： (新数学 I 東京書籍)

教科 数学

の目標：

数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深める。

数学的な表現や処理の仕方を得得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感できるようにする。

積極的に基礎計算力を高め、授業中の記録を丁寧にノートにとり、学習している内容を復習できる習慣を身につける。

の目標： 数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深め、事象を数学的に考察して処理する能力を高める。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
定期考査において、数量や図形などに関する基礎・基本的な概念や原理・法則について理解度を図る問題を出題し、これらの問題を5割以上得点することを目標にする。	定期考査において、数量や図形などに関する、やや複雑な概念や原理・法則について理解度を図る問題を出題し、これらの問題を2割以上得点することを目標にする。	(1) 毎回の授業で基礎計算問題を50題出題し9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようにする。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	数の計算 【知識及び技能】 整数・小数・分数の計算が正しく行えるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 分配法則を活用できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 簡単な2桁の四則計算ができるように努力している。	・指導事項 正負の整数、小数、分数の計算 ・教材 50題の計算プリント及び教科書 ・一人1台端末の活用 等 不正解だった計算問題を再確認するために電卓として使用する。	【知識・技能】 正負の整数、小数、分数の計算が6割以上正しく計算できる。 【思考・判断・表現】 分配法則を活用できるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようになる。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	6
	数の計算 【知識及び技能】 整数・小数・分数の計算が正しく行えるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 分配法則を活用できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 簡単な2桁の四則計算ができるように努力している。	・指導事項 正負の整数、小数、分数の計算 ・教材 50題の計算プリント及び教科書 ・一人1台端末の活用 等 不正解だった計算問題を再確認するために電卓として使用する。	【知識・技能】 正負の整数、小数、分数の計算が6割以上正しく計算できる。 【思考・判断・表現】 分配法則を活用できるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようになる。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	数の計算 【知識及び技能】 整数・小数・分数の計算が正しく行えるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 分配法則を活用できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 簡単な2桁の四則計算ができるように努力している。	・指導事項 正負の整数、小数、分数の計算 ・教材 50題の計算プリント及び教科書 ・一人1台端末の活用 等 不正解だった計算問題を再確認するために電卓として使用する。	【知識・技能】 正負の整数、小数、分数の計算が6割以上正しく計算できる。 【思考・判断・表現】 分配法則を活用できるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようになる。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	6
	数と式 【知識及び技能】 式の展開を基本公式を用いて行うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 やや複雑な展開を工夫して行うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 正負の計算が正しくできるように努力し、展開の基本公式も覚えるように努力している。	・指導事項 基本的な式の展開公式を丁寧に解説する。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて練習問題を配信する。	【知識・技能】 基本的な展開公式を覚えて活用できる。 【思考・判断・表現】 基本的な展開公式を活用して、やや複雑な展開問題も処理できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようになる。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	6
2 学 期	定期考査			○	○		1
	数と式 【知識及び技能】 式の因数分解を基本公式を用いて行うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 やや複雑な因数分解を工夫して行うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 正負の計算が正しくできるように努力し、因数分解の基本公式も覚えるように努力している。	・指導事項 基本的な式の展開公式を丁寧に解説する。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて練習問題を配信する。	【知識・技能】 基本的な因数分解公式を覚えて活用できる。 【思考・判断・表現】 基本的な因数分解公式を活用して、やや複雑な因数分解問題も処理できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようになる。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	6
	数と式 【知識及び技能】 実数の計算が平方根の性質を用いて計算できる。 【思考力、判断力、表現力等】 分母の有理化が行える。 【学びに向かう力、人間性等】 平方根の性質を抵抗なく受け入れられる。	・指導事項 基本的な平方根の性質を覚え、活用できる。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて練習問題を配信する。	【知識・技能】 実数の計算（特にルートを含む無理数の計算）が行える。 【思考・判断・表現】 分母の有理化ができるようになる。 【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようになる。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	数と式 【知識及び技能】 1次方程式を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章問題を1次方程式を解くことで解決できる。 【学びに向かう力、人間性等】 1次方程式の解法を覚える努力をし、活用しようとする。	・指導事項 基本的な等式の性質を覚え、活用できる。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて練習問題を配信する。	【知識・技能】 基本的な1次方程式が解ける。 【思考・判断・表現】 文章問題に対して、自分で1次方程式をつくり、解決できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようになる。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	6
3 学 期	数と式 【知識及び技能】 1次不等式を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章問題を1次不等式を解くことで解決できる。 【学びに向かう力、人間性等】 1次不等式の解法を覚える努力をし、活用しようとする。	・指導事項 基本的な不等式の性質を覚え、活用できる。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて練習問題を配信する。	【知識・技能】 基本的な1次不等式が解ける。 【思考・判断・表現】 文章問題に対して、自分で1次不等式をつくり、解決できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようになる。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	集合と論証 【知識及び技能】 集合と命題の基本概念を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 命題の対偶を集合を用いて理解し、活用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 集合を要素を書き並べて答えたり、命題の真偽が判断できるように努力する。。	・指導事項 基本的な集合の性質を覚え、命題の真偽が判断できる。 ・教材 教科書 ・一人1台端末の活用 等 必要に応じて練習問題を配信する。	【知識・技能】 基本的な集合の要素、命題の真偽について答えられる。 【思考・判断・表現】 対偶を用いて公務員の試験問題を解けるように努力する。 【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようになる。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。	○	○	○	15

定期考査			○	○		1
						合計
						70

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教 科： 保健体育 科 目： 体育 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 組～ 組

教科担当者： （ AE 組： 小高 ）

使用教科書： （ 現代高等保健体育 50 大修館 保体701 ）

教科 保健体育

の目標：

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知 識 及 び 技 能】

各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育

の目標：

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	A 単元 体づくり運動 【知識及び技能】 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力、人間性等】 体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとするなど、話し合いに貢献しようとするなどや、健康・安全を確保すること。 学習内容に関心を持ち、自ら課題に取り組もうとする意欲や態度を身に付ける。	・指導事項 ・体づくり運動 ・レジスタンストレーニング ・柔軟体操 ・教材 ・教科書、プリント、各用具 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができる。 【思考・判断・表現】 ・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとするなど、話し合いに貢献しようとするなどなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	6
	E 単元 球技 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。	・指導事項 ・バレーボール ・バスケットボール ・サッカー ・バドミントン ・卓球	【知識・技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。				

1 学期	さるよつにする。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする こと、作戦などについての話合いに貢献しよう とすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしよう とすること、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・教材 ・教科書、プリント、各用具 ・一人1台端末の活用 等	【思考・判断・表現】 ・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしよう とすること、作戦などについての話合いに貢献しよう とすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしよう とすること、互いに助け合い教え合おうとすることなどをして たり、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	18
	H 単元 体育理論 【知識及び技能】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解 することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題 を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者 に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に 自主的に取り組むことができるようにする。	・指導事項 1 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展 ・スポーツの始まりと変遷 ・文化としてのスポーツ ・オリンピックとパラオリンピックの意義 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解 している。 【思考・判断・表現】 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題 を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者 に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に 自主的に取り組もうとしている。	○	○	○	2
	A 単元 体づくり運動 【知識及び技能】 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、 体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進 や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組む ことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り 組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝 えること。 【学びに向かう力、人間性等】 体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え 合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にし よう とすること、話合いに貢献しよう とすることなどや、健康・安全を確保すること。学習内容に関心 を持ち、自ら課題に取り組もうとする意欲や態度を身に付ける。	・指導事項 ・体づくり運動 ・教材 ・教科書、プリント、各用具 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、 体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進 や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組む ことができる。 【思考・判断・表現】 ・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り 組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝 えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教 え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切に し よう とすること、話合いに貢献しよう とすることなどをしてたり、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	6
	E 単元 球技 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力 の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じ た技能で仲間と連携しゲームを展開することがで	・指導事項 ・バドミントンス ・バスケットボール ・卓球 ・教材	【知識・技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力 の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じ た技能で仲間と連携しゲームを展開することがで				

2 学 期	さるよつにする。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする こと、作戦などについての話合いに貢献しようとする こと、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしよう とすること、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・教科書、プリント、各用具 ・一人1台端末の活用 等	【思考・判断・表現】 ・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする こと、作戦などについての話合いに貢献しようとする こと、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしよう とすること、互いに助け合い教え合おうとすることなど をしたり、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	16
	B 単元 器械運動 【知識及び技能】 技ができる楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方などを理解するとともに、自己に適した技で演技することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることげできるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 器械運動に自主的に取り組むとともに、よい演技を讃たたえようとする こと、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしよう とすることなどや、健康・安全を確保することだできるようにする。	・指導事項 ・マット運動 ・教材 ・教科書、プリント、各用具 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・技ができる楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方などを理解するとともに、自己に適した技で演技することができる。 【思考・判断・表現】 ・技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・器械運動に自主的に取り組むとともに、よい演技を讃えようとする こと、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしよう とすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	4
	H 単元 体育理論 【知識及び技能】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組むことができるようにする。	・指導事項 1 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展 ・スポーツが経済に及ぼす効果 ・スポーツの高潔さとドーピング ・スポーツと環境 ・教材 ・教科書、プリント、 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解している。 【思考・判断・表現】 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に自主的に取り組もうとしている。	○	○	○	2
	C 単元 陸上競技 【知識及び技能】 記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができるようにする。	・指導事項 ・12分間走 ・持久走 ・教材 ・教科書、プリント、各用具	【知識・技能】 ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ・長距離走では、自己に適したペースを維持して走ることができる。 【思考・判断・表現】 ・競走および自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。				

3 学 期	る。 【思考力、判断力、表現力等】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする こと、自己の責任を果たそうと すること、一人一人の違いに応じた課 題や挑戦を大切にしようとするこ となどや、健康・安全を確保するこ とができるようにする。	・一人1台端末の活用 等	・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとするこ と、自己の責任を果たそうと すること、一人一人の違いに応じた課 題や挑戦を大切にしようとするこ となどをしたり、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	10
	E 単元 球技 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするこ と、作戦などについての話し合 いに貢献しようとするこ と、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切に しようとするこ と、互いに助け合い 教え合おうとするこ となどや、健康・安全を確保するこ とができるよ うにする。	・指導事項 ・サッカー ・教材 ・教科書、プリント、各用具 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。 【思考・判断・表現】 ・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするこ と、作戦などについての話し合 いに貢献しようとするこ と、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切に しようとするこ と、互いに助け合い 教え合おうとするこ となどをしたり、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	6
合計							
70							

高等学校

令和6年度（1学年用）

教科

芸術

科目

美術Ⅰ

教科：芸術

科目：美術Ⅰ

単位数：2単位

対象学年組：第1学年組～組

教科担当者：（組：）（組：）（組：）（組：）（組：）

使用教科書：（美術1【光村】）

教科芸術

の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】目にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目美術Ⅰ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりするこ	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵・ 彫	デ	映						
1 学 期	A デッサン 【知識及び技能】 鉛筆を用いた明暗の諧調を美しい調子で表現し、立体感や奥行きを感じる描写ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 立体の特徴を表すために、バランスがとれた構図を考えるとともに、デッサンの工程を理解し、制作の手順を考えて、完成までを見通すことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 表現や鑑賞の主題について、自ら考え、自分なりの表現を工夫しながら意欲的に制作に取り組むことができる。 自分や友達の作品の良さや美しさを感じとることができる。	鉛筆による基礎表現 透視図の考え方 光と影の捉え方	○				A 単元「デッサン」 【知識及び技能】 ・落ち着いた心構え、正しい姿勢でデッサンができる。 ・中心線、補助線を描き量感とともに形を捉えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・明暗の差を表すため、濃淡をつけることができる。 ・立体感、量感を意識し、丸みや曲面を線で描くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・デッサンの特徴を理解し、集中力を絶やさず誠実にデッサンに取り組もうとしている。	○	○	○	7
	B レタリング 【知識及び技能】 基本書体（明朝・ゴシック）をもとにして、自分の意図が伝わるようなアイディアを練ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 定規や絵の具などの用具を正確に使い、意図に応じて創意工夫しながら表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 レタリングの働きに興味をもち、自分なりの表現を工夫しながら意欲的に制作に取り組むことができる。 自分や友達の作品の良さや美しさを感じとる 定期考查(中間考查)※実施しない	明朝体、ゴシック体の理解 レタリングの技法 文字のデザイン		○			B 単元「レタリング」 【知識及び技能】 ・レタリングの技法に沿った文字の構想をすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・レタリング技法の表現方法を理解して文字を生かした表現をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文字の特徴を理解し、レタリングの表現方法に関心をもって取り組もうとしている。	○	○	○	6
	C イラストレーション 【知識及び技能】 対象となるイラストレーションの特徴、印象、形、質感などを、線の強さや明暗、色彩を工夫して描くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 対象となるイラストレーションをもとに、形や色彩、質感などをどのように表現したらいいのか考えながら、模写することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 特徴や美しさなどを模写してみることに関心をもち、意欲的に取り組むことができる。 自分や友達の作品の良さや美しさを感じとることができる。 定期考查(期末考查)※実施しない	イラストレーションの模写	○	○		○	C 単元「イラストレーション」 【知識及び技能】 ・イラストレーションの画面構成のバランスを考え、創造的構想を工夫することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・色彩について理解し、材料や用具の基礎技能を身につけて表現することができる。 ・筆使いや濃淡などの表現技能を身につけ創造的に表すことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・イラストレーションの特徴を理解し、技法や画面構成、表現方法に関心をもって取り組もうとしてい	○	○	○	13
											0
2 学 期	D 立体表現(彫塑) 【知識及び技能】 意図に応じて様々な技能を応用したり、工夫を繰り返して、より独自の表現を目指して多様な表現方法や技法について追求することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 造形の良さや美しさ、表現の意図と工夫などについて、独創的・総合的に考え、表現方法を工夫し、主題を追求して表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘土の感触や造形上の効果を味わい、成形を楽しむことができる。 定期考查(中間考查)※実施しない	対象物の観察 塑造 粘土の扱い方	○			○	D 単元「立体表現」 【知識及び技能】 ・身近なものをみつめ、立体の成り立ちを理解した工夫や表現ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・粘土の特性、道具の使い方を理解し、細部まで豊かに表現する事ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・対象物の形をよく見つめ、観察し、その形状や美しさを表現しようとしている。	○	○	○	14
											0
	E 彫刻（木彫） 【知識及び技能】 彫刻の特性を生かし、形体、色彩、構成などを工夫して、創造的な表現の構想を練ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 対象物の形や質感、色彩、構成などについて、独創的・総合的に考え、表現方法を工夫し、主題を追求して表現することができる。	木彫によるカトラリー制作					E 単元「彫刻」 【知識及び技能】 ・部材を十分に活かし、また、用途に合った形体等を工夫し、創造的な表現、構想を練ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 対象物の形や質感、色彩、構成などについて、独創的・総合的に考え、表現方法を工夫し、主題を追求して表現することができる。				

[illegible]

高等学校 令和6年度（1 学年用） 教科

英語

科目

英語コミュニケーションⅠ

教 科：	英語	科 目：	英語コミュニケーションⅠ	単位数	2	単 位	
対象学年組：	第 1 学年	組～	組				
教科担当者：	(組：)	(組：)	(組：)	(組：)	(組：)	(組：)	(組：)
使用教科書：	(VISTA English CommunicationⅠ 三省堂						
教科	英語	の目標：					
【知 識 及 び 技 能】	基礎的な語彙、文法を理解し、これらを用いて適切な英文を書き、かつ発話をすることができる。						
【思考力、判断力、表現力等】	英文を読み、その趣旨をつかむことができると共に、基礎的な語彙。文法を用いて日常の出来事や自分の考え等を表現することができる。						
【学びに向かう力、人間性等】	主体的に英語で発話しようことができると共に、周りと協力、協調して学習に取り組むことができる。						
科目	英語コミュニケーションⅠ	の目標：					

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎的な文法、会話表現、基本単語を理解し、かつ正しいアクセント・発音で発話ができる。	英文を読み、その趣旨をつかむことができる。日常の出来事や自分の考えを英語で表現できる。各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。	日常授業で間違いを恐れずに主体的に英語で話をしようとしている。ペアワーク、グループワークに積極的、協力的に参加することができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 ・アルファベットのブロック体や日常的な挨拶、基本単語、教室英語を学び、簡単な会話や英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・挨拶や相槌などを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・挨拶の仕方や教室英語、日付・天候の表現、基本単語などをリピート練習する。 ・話す、書く、聞く活動をバランスを取りながら実施する。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。	○	○	○	5
	B 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、主語、be動詞、一般動詞の用法を理解し、簡単な会話や英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・主語に応じた適切なbe動詞を用いて自己表現ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・中学校における基礎の確認をする。挨拶の仕方や、be動詞の用法などを復習する。 ・be動詞と一般動詞の用法の違いを学ぶ。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。	○	○	○	6
				○	○		1
	C 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、一般動詞の現在形の用法を理解し、それらを用いて簡単な会話や英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・一般動詞を用いて簡単な状況説明ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・中学校における基礎の確認をする。三人称単数形現在形について理解させる。 ・一般動詞現在形の肯定文、疑問文、否定文を学ぶ。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。	○	○	○	7
	D 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、前置詞や冠詞の用法を理解し、それらを用いて簡単な英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・助動詞を用いて感情などの表現ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・中学校における基礎の確認をする。三人称単数形現在形について理解させる。 ・一般動詞現在形の肯定文、疑問文、否定文を学ぶ。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。	○	○	○	6
2 学 期	定期考査			○	○		1
	E 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、be 動詞の用法、一般動詞の用法を再確認し、それらを用いて簡単な英文を書き、かつ話すことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・be 動詞、一般動詞を用いて自己表現ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・1学期に学んだことを復習する。 ・be 動詞、一般動詞の肯定文、疑問文、否定文を学ぶ。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。	○	○	○	5
	F 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、現在進行形の用法を学び、それらを用いて簡単な英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・一般動詞の用法を用いて簡単な人物・状況説明ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・現在進行形について学習する。 ・現在進行形の肯定文、疑問文、否定文を学ぶ。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	G 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、助動詞の用法を、それらを用いて簡単な英文を書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・助動詞can, must, mayの用法を用いて簡単な人物・状況説明ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・中学校における基礎の確認をする。挨拶の仕方や、助動詞の用法について学習する。 ・助動詞の肯定文、疑問文、否定文を学ぶ。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。	○	○	○	7
3 学 期	H 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、複数形、代名詞、疑問文の用法を、それらを用いて簡単な英文を書き、かつ話すことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・複数形、代名詞、疑問文の用法を用いて簡単な人物・状況説明ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・中学校における基礎の確認をする。挨拶の仕方や、複数形、代名詞、疑問詞について学習する。 ・複数形、代名詞、疑問文の用法を学ぶ。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	I 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、過去形の用法を、それらを用いて簡単な英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・過去形の用法を用いて簡単な人物・状況説明ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・中学校における基礎の確認をする。挨拶の仕方や、過去形について学習する。 ・過去形の肯定文、疑問文、否定文の用法を学ぶ。 【教材】 ・教科書、補助プリント、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。	○	○	○	15

		・辞書等で主体的に調べ字音かである。				
定期考査			○	○		1
						合計
						70

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科

科目

教科：工業 科目：工業技術基礎

単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 A E 組～組

教科担当者：（小林 高橋 大谷 鈴木 飯田）

使用教科書：（工業技術基礎 実教出版）

教科 工業

の目標：

【知識及び技能】

工業に関する基礎的な技術を実習・実験によって体験させ、それを安全に実行するために必要な知識・技能を獲得する。

【思考力、判断力、表現力等】

工業各分野の興味・関心を高めるとともに、それぞれおける表現や処理の仕方を知り、諸活動について過不足なく他者に対して伝達できるように努力する。

【学びに向かう力、人間性等】

工業の発展を図る意欲的な態度を育てる。積極的に自己や他者を理解し、広い視野と寛容の心で授業に取り組む姿勢を体得する。

科目 工業技術基礎

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の専門用語を理解し、安全に対する知識と建設系の道具類の正しい使用方法とメンテナンスの技能について習熟する。	安全性を第一に考えて行動することを徹底し、それに基づいた道具の使用方法を選択できるようにする。 課題を完成させること。そのために必要だった知識や活動について、他者に的確に表現できるようにする。	会話（他者への伝達）に必要な建設に関する用語を理解し正確に伝達できるよう努めること。多くの人々との関係性から成り立つ作業や構築物の完成に至る過程について、よく理解し、互いに協力し合ってて取り組む姿勢を養うようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元(木工) 【知識及び技能】 木工具の名称、使用方法、規矩術、作業姿勢 【思考力、判断力、表現力等】 安全な姿勢、動作 【学びに向かう力、人間性等】 服装、挨拶、返事、掃除	ガイダンス A：木工1 ・墨付け、加工、組立（仕口・継手） B：模型 ・住宅軸組模型（1/20）	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。 ・墨付けに狂いが無い。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい服装をしている。 ・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。 ・掃除ができる。	○	○	○	8
	B 単元(模型) 【知識及び技能】 模型用工具の使用方法、材料(柱、梁など)の名称 【思考力、判断力、表現力等】 安全な姿勢、動作 【学びに向かう力、人間性等】 服装、挨拶、返事、掃除	※ 2班編成に分け、半分の週で入れ替えとする。 グループによる作業なので遅刻や欠席をしない。	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。 ・柱や梁の名称を覚えようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい服装をしている。 ・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。 ・掃除ができる。	○	○	○	6
	定期考査						0
	A 単元(木工) 【知識及び技能】 木工具の名称、使用方法、規矩術、作業姿勢 【思考力、判断力、表現力等】 安全な姿勢、動作 【学びに向かう力、人間性等】 服装、挨拶、返事、掃除	A：木工1 ・墨付け、加工、組立（仕口・継手） B：模型 ・住宅軸組模型（1/20）	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。 ・墨付けに狂いが無い。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい服装をしている。 ・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。 ・掃除ができる。	○	○	○	6
	B 単元(模型) 【知識及び技能】 模型用工具の使用方法、材料(柱、梁など)の名称 【思考力、判断力、表現力等】 安全な姿勢、動作 【学びに向かう力、人間性等】 服装、挨拶、返事、掃除	※ 2班編成に分け、半分の週で入れ替えとする。 グループによる作業なので遅刻や欠席をしない。	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。 ・柱や梁の名称を覚えようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい服装をしている。 ・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。 ・掃除ができる。	○	○	○	6
	定期考査						0
2 学 期	A 単元(木工) 【知識及び技能】 木工具の名称、使用方法、規矩術、作業姿勢 【思考力、判断力、表現力等】 安全な姿勢、動作 【学びに向かう力、人間性等】 服装、挨拶、返事、掃除	A：木工2 ・墨付け、加工、組立（仕口・継手） B：模型、測量 ・住宅軸組模型（1/20） ・踏査	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。 ・墨付けに狂いが無い。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい服装をしている。 ・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。 ・掃除ができる。	○	○	○	7
	B 単元(模型) 【知識及び技能】 模型用工具の使用方法、材料(柱、梁など)の名称 【思考力、判断力、表現力等】 安全な姿勢、動作 【学びに向かう力、人間性等】 服装、挨拶、返事、掃除	※ 2班編成に分け、半分の週で入れ替えとする。 グループによる作業なので遅刻や欠席をしない。	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。 ・求める計測精度に近づけようとしている。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 期限までに様式の整った報告書を提出できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい服装をしている。 ・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。	○	○	○	7
	定期考査						0
	A 単元(木工) 【知識及び技能】 木工具の名称、使用方法、規矩術、作業姿勢 【思考力、判断力、表現力等】 安全な姿勢、動作 【学びに向かう力、人間性等】 服装、挨拶、返事、掃除	A：木工2 ・墨付け、加工、組立（仕口・継手） B：模型、測量 ・住宅軸組模型（1/20） ・測量の基礎、踏査	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。 ・墨付けに狂いが無い。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい服装をしている。 ・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。 ・掃除ができる。	○	○	○	7
	B 単元(測量) 【知識及び技能】 測量についての基礎知識、計測精度 【思考力、判断力、表現力等】 統計処理に対する数値のまとめ方、丸め方 報告書の書式 【学びに向かう力、人間性等】 服装、挨拶、返事	※ 2班編成に分け、半分の週で入れ替えとする。 グループによる作業なので遅刻や欠席をしない。	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。 ・求める計測精度に近づけようとしている。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 期限までに様式の整った報告書を提出できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい服装をしている。 ・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。	○	○	○	7
	定期考査						0
3 学 期	※ 2学期A(木工)、B(測量)単元を継続	A：木工3 ・墨付け、加工、組立（仕口・継手） B：模型、測量 ・住宅軸組模型（1/20） ・測量の基礎、踏査 ※ 2班編成に分け、半分の週で入れ替えとする。 グループによる作業なので遅刻や欠席をしない。	※ 2学期A(木工)、B(測量)単元と同様				16

	定期考査						0
							合計
							70

